

令和 5 年度学校教育評価の分析結果について（ご報告）

香川県立善通寺第一高等学校

令和 5 年度の学校教育評価の分析結果についてご報告いたします。

保護者の評価

1 月に Classi を利用して実施し、381 名の皆様から回答をいただきました。（生徒数に対する回答率 70.0%）

(1) 10 の項目の肯定的な評価（A と B の評価の合計）の割合と前年比

項目	今年度	前年度差
1.開かれた学校づくり	91.7%	3.2%
2.適性・進路希望に応じた授業	86.9%	-1.1%
3.学力向上に重点を置いた学習指導	83.2%	-0.6%
4.個々の生徒に応じたきめ細やかな生徒指導	80.9%	4.4%
5.適切な進路指導	79.8%	-3.8%
6.人権意識の育成	87.2%	-2.6%
7.適切な教育相談	78.0%	-7.4%
8.健康や安全面に配慮した保健指導	92.1%	0.8%
9.学校行事の工夫	85.9%	14.8%
10.生きる力の育成	90.0%	8.4%

(2) 前年度との比較

新型コロナウイルスの影響が徐々に小さくなっていく中で、学校行事が再開されたり規模が大きくなったりしたことが影響しているのか、項目 1 と 9 の評価が向上しました。項目 9 に関しては、ここ 2 年間で 20%以上改善されています。昨年度 90%を越えていた項目は 2 つ（1, 8）でしたが、今年度は 3 つに増えました。

項目 7 に関しては、生徒の評価項目 6 を見ても、様々な悩みや不安を持っている生徒がおり、学校がそれに対応する力が求められていると感じます。

(3) 主な意見

昨年度よりも、文化祭や遠足など学校行事への要望、部活動の充実などの意見が多くありました。その他、進路指導、生徒指導などについて幅広いご意見をいただきました。これらを職員間で共有し、より良い学校づくりに役立てていきたいと考えています。

生徒の評価

1月に、全校生徒を対象に Classi を利用してアンケートを実施し、401名（1年生 172人、2年生 149人、3年生 83人）から得た回答を集計しました。（回答率 73.7%）

(1) 肯定的な評価（A と B の評価の合計）の割合が 80%を越えた項目

項目	今年度
1.適性・進路に応じたコースや授業	87.9%
2.各教科の学習内容が理解できるような指導	85.9%
3.個々の生徒に応じたきめ細やかな生徒指導	85.6%
4.進路情報の提供や進路相談	90.2%
5.人権課題について学ぶ機会	93.6%
7.図書や情報機器の整備	85.1%
8.緊急時の応急処置や健康相談	95.6%
10.美化清掃活動	91.5%
11.体験活動やボランティア活動	84.0%
12.学校行事の活発な実施	83.8%
13.部活動	89.6%

評価 A と B の合計が 13 項目中 11 項目で 80%を越えています。特に、ここ数年評価が低かった 12 の評価が 80%を越えたのは、コロナ禍を経て学校行事が元の状態に戻りつつあることを示していると思われます。肯定的な評価の割合が低かったものは項目 6（いじめや悩みについての適切な調査や相談活動）と 9（非常時の行動についての指導）でした。本校の教育活動が多く生徒たちに理解されているものと思われませんが、今後も引き続き、全職員できめ細やかな指導に取り組んでいきたいと考えています。

(2) 主な意見

生徒指導、生徒対応、学校設備（特に空調）等について様々な意見がありました。生徒がより有意義な高校生活を送ることができるように、今後の指導に生かしていきたいと思います。